



2025年12月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2025年8月12日

上場会社名 メディカル・データ・ビジョン株式会社
コード番号 3902 URL <https://www.mdv.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩崎 博之
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画本部長 (氏名) 小倉 健次
半期報告書提出予定日 2025年8月13日
配当支払開始予定日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

上場取引所 東
TEL 03-5283-6911

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年1月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期中間期	3,034	9.1	5		3		10	
2024年12月期中間期	2,780	7.4	26	96.3	32		86	

(注) 包括利益 2025年12月期中間期 3百万円 (%) 2024年12月期中間期 94百万円 (%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	0.27	
2024年12月期中間期	2.27	

(注) 2024年12月期中間連結会計期間及び2025年12月期中間連結会計期間の「潜在株式調整後1株当たり中間純利益」については、潜在株式は存在するものの1株当たり中間純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期中間期	4,628	2,831	60.4
2024年12月期	4,749	3,154	65.1

(参考) 自己資本 2025年12月期中間期 2,795百万円 2024年12月期 3,093百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期		0.00		6.50	6.50
2025年12月期		0.00			
2025年12月期(予想)				9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,000	52.4	2,600		2,500		1,650		43.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご確認ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年12月期中間期	40,027,526 株	2024年12月期	40,027,526 株
--------------	--------------	-----------	--------------

期末自己株式数

2025年12月期中間期	2,170,748 株	2024年12月期	2,170,748 株
--------------	-------------	-----------	-------------

期中平均株式数(中間期)

2025年12月期中間期	37,856,778 株	2024年12月期中間期	38,196,848 株
--------------	--------------	--------------	--------------

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更に関する注記)	8

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、「生活者が生涯を通じて自身の医療・健康情報を把握できる社会」および「それらの情報をもとに、自身で医療・健康分野のサービスを選択できる社会」の実現をビジョンとして定義しております。当社グループは、主にデータネットワークサービスとデータ利活用サービス、その他サービスの3つのサービス区分で事業を展開しており、高いセキュリティ環境の下、膨大な医療・健康に係るデータを蓄積し、それを有効活用することが、医療の質向上、ひいては患者や生活者へのメリット創出につながると考えております。

データネットワークサービスは、情報の発生源の一つである医療機関にクラウド型アプリケーションの「MDV Act」をはじめとする各種経営支援システムを提供すると同時に、医療機関及び患者から二次利用の許諾・同意を得たうえで医療・健康情報を収集・蓄積するものであります。これに加え、クラウド型健診システムの「アルファ・サルス」の拡販やPHRシステムの「カルテコ」の普及に努めており、収益基盤の強化や各種サービスを通じた新たな医療データの集積を図っております。データ利活用サービスは、当社グループがデータネットワークサービスを通じて収集・蓄積した大規模診療データベース「さくらDB」を中心とする医療・健康情報を活用したサービスであります。主に製薬会社、研究機関などに対して、WEB分析ツールである「MDV analyzer」や、各種分析データ等を「アドホック調査サービス」として提供しております。その他サービスは、子会社である株式会社Doctorbookが扱う医療動画配信サービスなどで構成されております。引き続き、当社が培ってきたノウハウやアライアンス活動を通じた新たな収益の柱を創出すべく、事業を推進してまいります。

当中間連結会計期間においては、前期に増強した営業人員の戦力化が進んだことにより、当第1四半期連結会計期間に続きデータ利活用サービスの売上が伸びました。また、DeSCヘルスケア株式会社と共同開発したMDV analyzerの「拡大推計機能」が国内で特許を取得いたしました。そのほか、企業向けPHRシステムの「カルテコworkwell」を運輸・旅客業界向けに本格展開いたしました。「カルテコworkwell」の導入を通じて、運輸・旅客業界の安全運行とサービス品質の向上に貢献してまいります。

当中間連結会計期間の売上高は3,034,610千円（前年同期比9.1%増）、売上総利益は2,126,874千円（前年同期比3.2%増）、販売費及び一般管理費は2,131,912千円（前年同期比4.8%増）、営業損失は5,038千円（前年同期は26,938千円の営業利益）、経常利益は3,826千円（前年同期は32,010千円の経常損失）、親会社株主に帰属する中間純損失は10,179千円（前年同期は86,619千円の親会社株主に帰属する中間純損失）となりました。

また、当中間連結会計期間におけるサービス区分別の売上高については下表のとおりです。

(単位：千円)

回次	第22期 中間連結会計期間	第23期 中間連結会計期間	前年 同期比
データネットワークサービス	625,851	600,658	△4.0%
データ利活用サービス	1,904,659	2,136,795	+12.2%
その他サービス	249,942	297,156	+18.9%
売上高 合計	2,780,453	3,034,610	+9.1%

なお、大規模診療データベースは、2025年6月末現在で、実患者数が5,270万人（前年同月末比470万人増）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

1. 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間連結会計期間末の資産残高は、前連結会計年度末と比べて120,534千円減少し、4,628,573千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比べて11,446千円減少し、3,100,025千円となりました。これは主に、現金及び預金が485,352千円増加した一方で、売掛金及び契約資産が317,008千円、その他の流動資産が194,709千円減少したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて109,088千円減少し、1,528,548千円となりました。これは主に、投資その他の資産が76,703千円減少したことによるものです。

(負債)

当中間連結会計期間末の負債残高は、前連結会計年度末と比べて202,108千円増加し、1,796,675千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比べて201,558千円増加し、1,640,125千円となりました。これは主に、契約負債が372,529千円増加したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて549千円増加し、156,549千円となりました。これは、主に資産除去債務が315千円増加したことによるものです。

(純資産)

当中間連結会計期間末の純資産残高は、前連結会計年度末と比べて322,642千円減少し、2,831,898千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する中間純損失が10,179千円であることと、剰余金の配当の結果、利益剰余金が256,249千円減少したことによるものです。

2. キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、1,832,619千円となりました。当中間連結会計期間末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、828,296千円(前期は88,003千円の支出)となりました。これは主に、契約負債が372,529千円増加したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、24,002千円(前期は490,152千円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が14,235千円、貸付金による支出が6,600千円であったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、318,941千円(前期は246,144千円の支出)となりました。これは主に、配当金の支払額が245,610千円であったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年2月10日の「2024年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,347,266	1,832,619
売掛金及び契約資産	1,038,579	721,570
原材料	9,844	22,650
その他	729,520	534,810
貸倒引当金	△13,739	△11,626
流動資産合計	3,111,471	3,100,025
固定資産		
有形固定資産	238,132	218,791
無形固定資産		
ソフトウェア	417	216
のれん	64,213	51,370
無形固定資産合計	64,630	51,587
投資その他の資産		
投資有価証券	438,348	454,473
その他	1,034,944	938,069
貸倒引当金	△138,420	△134,373
投資その他の資産合計	1,334,872	1,258,169
固定資産合計	1,637,636	1,528,548
資産合計	4,749,108	4,628,573
負債の部		
流動負債		
買掛金	218,749	140,263
未払法人税等	13,946	23,260
契約負債	807,194	1,179,724
賞与引当金	185	21,253
その他	398,490	275,623
流動負債合計	1,438,566	1,640,125
固定負債		
資産除去債務	142,770	143,085
その他	13,230	13,464
固定負債合計	156,000	156,549
負債合計	1,594,566	1,796,675
純資産の部		
株主資本		
資本金	992,661	992,661
資本剰余金	1,838,540	1,786,623
利益剰余金	2,756,070	2,499,821
自己株式	△2,494,545	△2,494,545
株主資本合計	3,092,726	2,784,561
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	390	11,427
その他の包括利益累計額合計	390	11,427
新株予約権	7,920	7,893
非支配株主持分	53,503	28,016
純資産合計	3,154,541	2,831,898
負債純資産合計	4,749,108	4,628,573

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
売上高	2,780,453	3,034,610
売上原価	719,428	907,736
売上総利益	2,061,025	2,126,874
販売費及び一般管理費	2,034,086	2,131,912
営業利益又は営業損失(△)	26,938	△5,038
営業外収益		
受取利息	14	809
受取配当金	563	562
補助金収入	-	7,190
貸倒引当金戻入額	342	3,285
その他	607	4,667
営業外収益合計	1,527	16,514
営業外費用		
貸倒引当金繰入額	-	1,241
持分法による投資損失	60,427	5,358
その他	48	1,049
営業外費用合計	60,476	7,649
経常利益又は経常損失(△)	△32,010	3,826
特別利益		
新株予約権戻入益	2	27
特別利益合計	2	27
特別損失		
固定資産除却損	30	1,108
特別損失合計	30	1,108
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△32,037	2,745
法人税、住民税及び事業税	86,643	10,035
法人税等調整額	△27,983	6,962
法人税等合計	58,659	16,998
中間純損失(△)	△90,697	△14,253
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△4,078	△4,073
親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△86,619	△10,179

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
中間純損失 (△)	△90,697	△14,253
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,032	11,037
その他の包括利益合計	△4,032	11,037
中間包括利益	△94,730	△3,215
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△90,651	858
非支配株主に係る中間包括利益	△4,078	△4,073

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△32,037	2,745
減価償却費	31,074	40,325
のれん償却額	12,842	12,842
貸倒引当金の増減額(△は減少)	5,801	△443
賞与引当金の増減額(△は減少)	10,047	21,068
受取利息及び受取配当金	△577	△1,371
持分法による投資損益(△は益)	60,427	5,358
固定資産除却損	30	1,108
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	335,874	317,008
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,101	△27,316
仕入債務の増減額(△は減少)	△38,854	△78,485
未収消費税等の増減額(△は増加)	△19,758	98,748
前払費用の増減額(△は増加)	△131,591	△80,014
長期前払費用の増減額(△は増加)	△32,240	83,256
未払金の増減額(△は減少)	59,834	△148,429
未払消費税等の増減額(△は減少)	△96,095	13,998
契約負債の増減額(△は減少)	180,361	372,529
その他	15,507	13,767
小計	358,546	646,696
利息及び配当金の受取額	577	1,371
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△447,127	180,228
営業活動によるキャッシュ・フロー	△88,003	828,296
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△134,127	△14,235
投資有価証券の取得による支出	△301,300	—
敷金の差入による支出	△15,489	△3,349
敷金の回収による収入	400	1,046
貸付けによる支出	△40,000	△6,600
その他	364	△863
投資活動によるキャッシュ・フロー	△490,152	△24,002
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の発行による収入	1,540	—
子会社の自己株式の取得による支出	—	△73,330
配当金の支払額	△247,684	△245,610
財務活動によるキャッシュ・フロー	△246,144	△318,941
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△824,300	485,352
現金及び現金同等物の期首残高	3,218,073	1,347,266
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,393,773	1,832,619

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、中間連結財務諸表に与える影響はありません。